

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ース	組
国 語	古 典 探 究	2	2	理系NP	11・12組

教科書	「精選 古典探究 古文編」(三省堂) 「精選 古典探究 漢文編」(三省堂)	副教材	「読解を大切にする 体系古典文法」(数研出版) 「基礎から解釈へ 漢文必携」(桐原書店) 「読んで見て覚える重要古文単語315」(桐原書店) 「新訂総合国語便覧」(第一学習社)
-----	--	-----	---

科 目 の 目 標	1.古典を読み味わう楽しさを知る。また、古典を読み味わうことを通して、多様な価値観を理解する態度を養う。
	2.古典に関する基本事項（文法、語法など）を確認するとともに、文章の内容を的確に捉える力を高める。
	3.古典について幅広く学び、語彙力と読解力を拡充させることで、大学入学共通テストに対応できる学力を養う。

科 目 の 概 要	1.古典を読み味わう力を育み、作品を理解することによってものの見方、感じ方、考え方を広げ、人生を豊かにする。
	2.古典に関する基本事項（文法、語法など）を確認し、その知識を活用しながら文章を読む。
	3.古典について幅広く学び、大学入学共通テストに向けた言語能力と読解力を拡充を図る。

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知識・技能」 ⑥「受信・発信力」 ⑨「自己管理能力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	②「課題対応力」 ⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	○使用する言葉を増し、語感を磨くことができたか。 ○言葉には文化の創造、継承、発展を支える働きがあることを理解できたか。 ○文章における特徴的な表現技法と効果について理解できたか。 ○文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解できたか。	○文学作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができたか。 ○文学作品の成立した背景や他の作品との関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができたか。 ○体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の構成、展開、文体、描写等を工夫して表現することができたか。 ○読書の意義と効用について理解できたか。	○文学作品の解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、文学作品について自分の考えを持つことができたか。 ○題材や素材を吟味しながら、文章の構成、展開、文体等を工夫して表現することができたか。 ○読書の意義と効用について理解できたか。
評 価 の 方 法	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○定期試験 ○授業内活動 ○課題への取り組み・提出状況 以上をふまえて、学年末の総合成績をもって評価する。	○授業内・外での学習活動等 ○課題への取り組み・提出状況 以上をもとに、各学期末の平常点で評価する。
定期試験、および授業内外での課題等を総合的に判断して評価する。			

学 習 計 画		
学期	学習内容(単元)	単元別学習目標
1 学 期	<p>【古文】 ・説話 - 『十訓抄』「博雅の三位と鬼の笛」</p> <p>【漢文】 ・故事 - 『淮南子』「塞翁馬」</p> <p>[定期的に確認テスト・小テストを実施]</p> <p style="text-align: center;">【1学期 中間試験】 5月17日～20日</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 読解に必要な文法事項の知識を確認する。 * 古文について <ul style="list-style-type: none"> ・用言および付属語の用法について復習する。 ・説話ならではの面白さを捉え、話の構成や内容を読み取る。 * 漢文について <ul style="list-style-type: none"> ・比較的短い文章を通して、漢文に親しみ、内容を的確に読み取る力を身に付ける。
	<p>【古文】 ・隨筆 - 『枕草子』「雪のいと高う降りたるを」</p> <p>【漢文】 ・漢詩 - 孟浩然／蘇軾／李白／杜甫 ほか</p> <p>[定期的に確認テスト・小テストを実施]</p> <p style="text-align: center;">【1学期 期末試験】 7月3日～7日</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 読解に必要な文法事項の知識を確認する。 * 古文について <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な敬語法について学ぶ。 ・隨筆ならではの表現を捉え、筆者の価値観や美意識を読み取り、その特色を理解する。 * 漢文について <ul style="list-style-type: none"> ・漢詩を通して、その表現に則して描かれている情景や心情を読み取る。
2 学 期	<p>【古文】 ・物語 - 『大鏡』「三舟の才」</p> <p>【漢文】 ・思想 - 『孟子』「不忍人之心」 『荀子』「人之性惡」</p> <p>[定期的に確認テスト・小テストを実施]</p> <p style="text-align: center;">【2学期 中間試験】 10月17日～20日</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 読解に必要な文法事項の知識を定着させる。 * 古文について <ul style="list-style-type: none"> ・敬語法について復習する。 ・歴史物語の概要を捉え、歴史の流れを踏まえながら登場人物の心情を読み取る。 * 漢文について <ul style="list-style-type: none"> ・儒家の文章を通して、それぞれの思想を読み取り、人間の生き方や在り方について考える。
	<p>【古文】 ・日記 - 『更級日記』「あこがれ」</p> <p>【漢文】 ・史伝 - 『史記』「四面楚歌」</p> <p>[定期的に確認テスト・小テストを実施]</p> <p style="text-align: center;">【2学期 期末試験】 12月4日～8日</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 文法事項などの知識を活かして、文章を読む力を習得する。 * 古文について <ul style="list-style-type: none"> ・女流日記文学の固有性を捉え、作者の心情を読み取る。 * 漢文について <ul style="list-style-type: none"> ・史話を通して、歴史的な背景を踏まえながら登場人物の心情を読み取る。
3 学 期	<p>【古文】 ・評論 - 『毎月抄』「心と詞」</p> <p>【漢文】 ・小話 - 『世説新語』「三横」</p> <p>[定期的に確認テスト・小テストを実施]</p> <p style="text-align: center;">【3学期 学年末試験】 3月4日～8日</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 文法事項などの知識を活かして、文章を読む力を習得する。 * 古文について <ul style="list-style-type: none"> ・評論に見られる論理性を捉え、作者の主張や思想を読み取る。 * 漢文について <ul style="list-style-type: none"> ・小話を通じて、それまでの既習事項を踏まえながら本文を正確に読み取り、全体の内容を理解する。